記入例

令和6年度八戸市子ども食堂等物価高騰対策特別支援金 実績報告書

報告者

(1)報告日	※ <mark>令和7年3月18日まで</mark> の日付を記載 令和 7 年 3 月 12 日				
(2)団体(法人)名	特定非営利活動法人 はちのへこどもいばしょづくり				
(3)所在地	- 031-8686				
	八戸市内丸一丁目1番1号				
(4)代表者職・氏名	理事長 八戸 一郎				
(5)連絡先	0178-43-2111				
(6)担当者名	□(4)と同じ				
	こども支援G 主事 三久 美味				

※(2)から(4)は、給付申請書の記載と同じ内容を記載して下さい。

当該支援金の実績について、給付要綱第11条の規定により下記のとおり報告します。

1 報告対象事業

実施事業	☑(1)子ども食堂 【事業名称: はちのへだれでも食堂 】					
	☑(2)八戸こども宅食おすそわけ便					

※給付申請書に記載した事業の名称と同じ内容を記載してください。

2 事業実績

(1)子ども食堂(実施した場合に記載)

提出日直前までの 実施日を記載

=										
事業実施期間	令和	6年 4月 12日 ~ 令和	和 7年 3月 7日							
実施回数・参加人数	総実施回	四数: 44 回	延べ参加人数計 (※概数可)							
天旭回奴	支援金素	12 回 (※6∼12回)	1,188 人							
支援金について	○ 給付された支援金はすべて使用した									
実施頻度	0	申請時の回数のとおり実施した								
(該当に○印)		申請時の回数のとおり実施できなかった								
回数が 減少した 場合										
は具体的な理由										

(2)八戸こども宅食おすそわけ便(実施した場合に記載)

事業実施期間	令和	6年	4 月	28	日 ~ 名	今和 7 年	2月 23日
実施回数・参加人数 (※人数は概数可)	実施回数	ζ:	6	口	延べ参加	叩人数:	320 人
支援金について	0	○ 給付された支援金はすべて使用した					
実施頻度	0	【年6回】で申請し、そのとおり実施した					
(該当に○印)		【年6回】で申請し、そのとおり実施できなかった					
回数が <u>減少した</u> 場合 は具体的な理由							

3 添付書類(※必須)

☑ 実施結果が分かるもの(実施写真・各日のプログラム・実施が分かるHPのコピー等)

(例) いずれの事業も、開催分の開催日が確認できる結果の提出が必要です。

- 子ども食堂の場合、12回分の申請であれば12開催分の写真等
- ・おすそわけ便の場合、原則6開催分